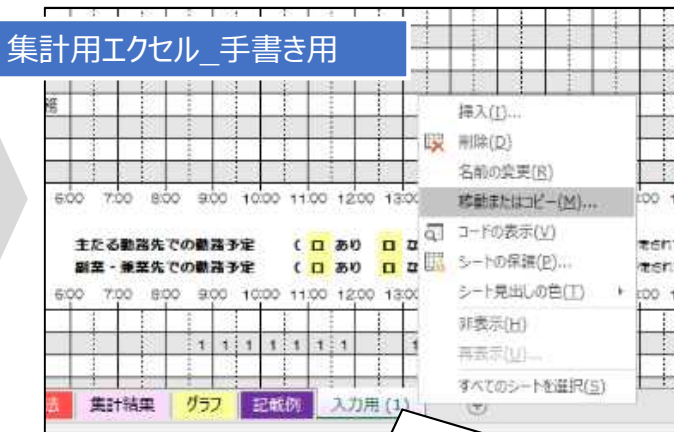


集計方法 手書きの場合

1. 対象医師が記載した調査票を回収



2. 集計用ファイルを準備する



集計用エクセルの「入力用(1)」シートをコピーする



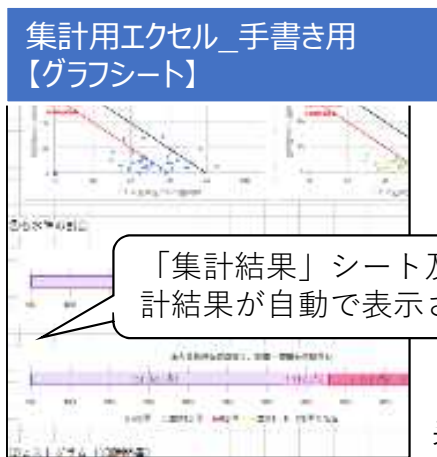
「入力用(1)」シートをコピーして、有効回答数分の「入力用(x)」シートを作成する。

3. 調査票の内容を集計用ファイルに転記



調査票に記載された各医師の氏名等の情報と「→」を、「入力用(x)」シートに「1」として転記する。(各医師1シートで回答のあった医師全ての内容を転記)

4. 集計結果を確認



「集計結果」シート及び「グラフ」シートに、集計結果が自動で表示されます。

自動で結果が表示されない場合



シートをコピーしても計算が自動でされない場合は、「再計算実行」をクリックしてください。

集計結果シートの記載

「診療科名」と「対象医師数」を記載してください。

※ 「診療科名」は、集計結果に影響はありませんが、「対象医師数」は回収率等の集計結果の計算に用いられますので、記載漏れのないようお願いいたします。

診療科名		対象医師数					
属性							
集計用ID	氏名	性別	医師登録年	主たる勤務先	診療科	大学院生か否か	職位
	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
入力用(1)	○○ ○○	男性	2018	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(2)	○○ ○○	男性	2018	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(3)	○○ ○○	男性	2018	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(4)	○○ ○○	女性	2015	○○病院	○○科	大学院生	医師
入力用(5)	○○ ○○	男性	2008	○○病院	○○科	大学院生	講師
入力用(6)	○○ ○○	男性	2000	○○病院	○○科	大学院生以外	准教授
入力用(7)	○○ ○○	男性	2016	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(8)	○○ ○○	女性	2014	○○病院	○○科	大学院生以外	医師
入力用(9)	○○ ○○	男性	2005	○○病院	○○科	大学院生	助手

集計結果の確認

集計用エクセル 【集計結果シート】

集計用ID	氏名	性別	年齢	主たる勤務先	職業	大学進学状況	専攻	特短勤務	勤務形態	該当する水準				最長連続勤務時間				最小勤務間インターバル				労働時間				
										A	B	B+	B-	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	
入事例01	〇〇〇	男性	2014	〇〇〇〇〇	〇〇社	大学進学あり	法学	あり	常勤	A	A	A	A	14:30	14:30	14:30	14:30	9:30	1:30	9:30	1:30	49:00	79:00	49:00	79:00	9

集計用エクセル 【集計結果シート】

1_回収率

回答員数	有効回答数	回収率	大学院生
41	35	85.4%	9

2-1_平均労働時間 (主たる勤務先、副業・兼業先ともに待機除く)

大学院生含む	大学院生除く	大学院生のみ			
時短含む	時短除く	時短含む	時短除く	時短含む	時短除く
52:48	53:46	58:43	60:40	35:42	36:30

2-2_平均労働時間 (主たる勤務先待機除く、副業・兼業先待機含む)

大学院生含む	大学院生除く	大学院生のみ			
時短含む	時短除く	時短含む	時短除く	時短含む	時短除く
62:10	64:55	68:00	70:28	49:13	51:03

2-3_平均労働時間 (主たる勤務先待機含む、副業・兼業先待機除く)

大学院生含む	大学院生除く	大学院生のみ			
時短含む	時短除く	時短含む	時短除く	時短含む	時短除く
62:48	63:41	68:27	70:27	46:30	46:48

2-4_平均労働時間 (主たる勤務先、副業兼業先ともに待機含む)

大学院生含む	大学院生除く	大学院生のみ			
時短含む	時短除く	時短含む	時短除く	時短含む	時短除く
72:10	74:51	77:43	80:15	60:00	61:02

3-1_該当する水準の割合 (主たる勤務先、副業・兼業先ともに待機除く)

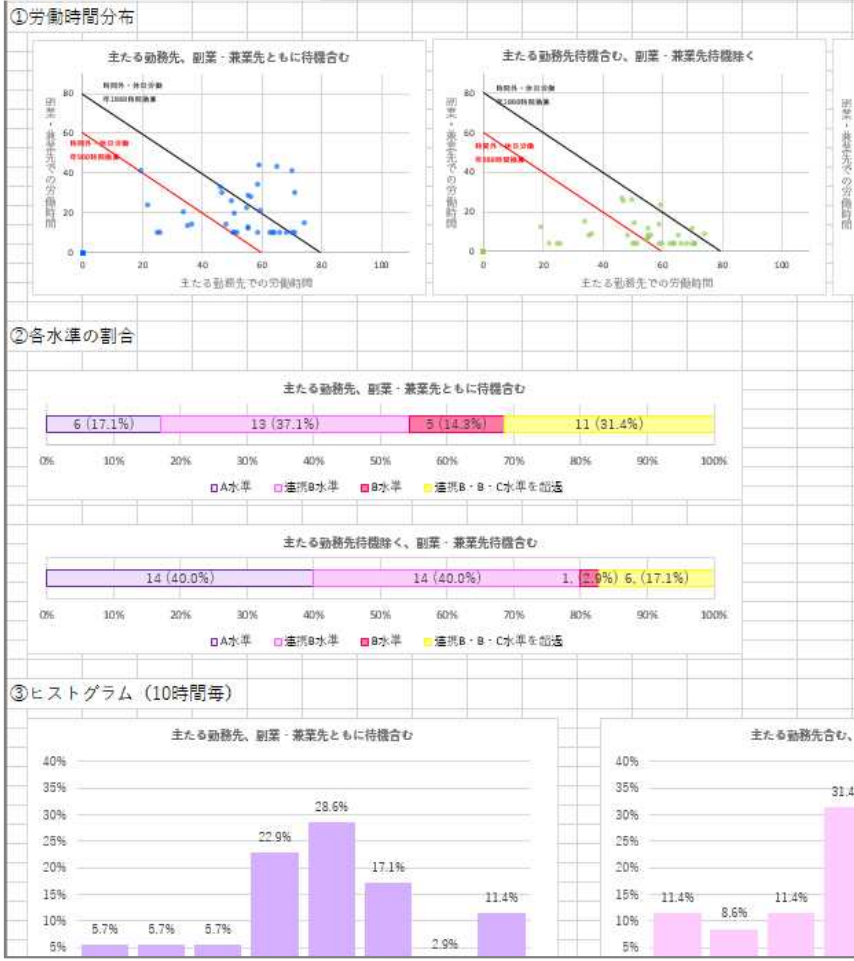
大学院生含む						大学院生除く							
A		選別B		B		B+		A		選別B		B	
人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
22	62.9%	10	28.6%	3	8.6%	0	0.0%	14	53.8%	9	34.6%	3	11.6%

3-2_該当する水準の割合 (主たる勤務先待機除く、副業・兼業先待機含む)

「集計結果」シートには、

- ・個人の調査票の内容をまとめた結果
- ・回答者全体の平均等をまとめた集計結果が表示されます。

集計用エクセル 【グラフシート】



「グラフ」シートには、「集計結果」シートの中で
主な集計結果についてグラフ化されます。

Q&A

入力された内容が数式バーに表示されない。

事前に設定している関数が誤って修正されることを避けるため、入力内容を表示されないように保護をかけております。入力済みのセルをダブルクリックすると入力内容が削除されるので、ご注意ください。

1	集計用ID	氏名	性別	医籍登録年	主たる勤務先	診療科	大学院生か否か
2	入力用 (1)	厚労 太郎	男性	1987	〇〇病院	消化器外科	<input type="checkbox"/> 大学院生 <input checked="" type="checkbox"/> 大学院生以外
3							

関数が事前に入力されているセルをダブルクリックするとその関数が削除され、そのセルは集計されません。「入力用 (x)」シートと「集計結果」シートの**黄色のセル**と「勤務実態記載欄」以外のセルは、原則ダブルクリックをされないようお願い致します。（連続勤務時間や勤務間インターバルを修正する場合は除く）

有効回答のあった医師全員分「入力用(x)」シートに入力したが、「集計結果」シートに集計結果が反映されない。

以下のいずれかに該当しないか確認してください

- ① 「入力用 (x)」シートのシート名が「集計結果シート」の集計用ID (A列) と一致していない
- ② 計算方法が「手動」になっており、計算が実行されていない

① 「計算方法の設定」が「手動」の場合、「再計算実行」をクリックしてください。

【集計結果シート】

属性					
集計用ID	氏名	性別	年齢層	主たる勤務先	大半の患者が
入力用 (36)					
入力用 (37)					
入力用 (38)					
入力用 (39)					
入力用 (40)					

入力用 (36) ~ 入力用 (100) が事前に入力されており、変更不可です。
(行の削除は可能)

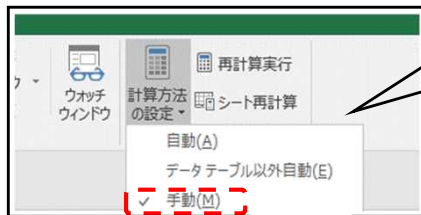
【入力用(x)シート】

	3:00	4:00	5:00	6:00
入力用 (34)				
入力用 (35)				

「入力用(x)」シートをコピーをすると、番号が自動で振られますので、修正はしないでください。修正された場合は、シート名を「入力用(x)」に戻してください。

② 「計算方法の設定」が「手動」の場合、「再計算実行」をクリックしてください。

※ 「計算方法の設定」を「自動」に変更すれば、自動計算されますが、作業をする度に実施される計算に時間を要することがあります。



シートをコピーしても計算が自動でされない場合は、「再計算実行」をクリックしてください。

事前に氏名や勤務形態など、勤務実態記載欄以外を入力したファイルを、各医師に配布して記載してもらうことは可能か。

可能です。

※各医師に配布するファイルの、入力シートの名前はすべて「入力用 (1)」のみで差し支えありません。

各医師の氏名等の情報と調査日を事前に入力したファイルを各医師に配布して、各医師がその他の勤務予定や勤務実態記載欄を記載

集計用ID	氏名	性別	医籍登録年	主たる勤務先	診療科	大学院生か否か		職位	時短勤務	勤務形態	固定勤務時間																	
入力用 (1)						<input type="checkbox"/> 大学院生	<input type="checkbox"/> 大学院生以外				~																	
				主たる勤務先での勤務予定 (<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし)		⇐ どちらかに「✓」(事前に予定されていない業務のために勤務した場合は、「なし」としてください。)																						
				副業・兼業先での勤務予定 (<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし)		⇐ どちらかに「✓」(事前に予定されていない業務のために勤務した場合は、「なし」としてください。)																						
1日目																												
		6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00		
主たる勤務先での	外来																											
	診療業務	病棟																										
	在宅																											
	手術・検査・処置																											
	その他の診療業務																											
	診療外業	研究																										
	教育																											
	研鑽																											
	その他の診療外業務																											

※手書き用の調査票を用いる場合は、表紙の各医師の氏名等の記載欄を事前に記載

100名超の人数を集計したい

集計結果シートには、100名分の集計欄を用意しておりますが、1つのファイルでそれ以上の人数集計は出来ません。100名超の集計を行う場合は、100名以下で集計した「集計用結果シート」の内容を、別の集計用ファイルの集計用結果シートに行を追加して貼り付けてください。

【集計結果シート】

集計結果シート				
氏名	性別	国籍登録年	主たる勤務先	
〇〇 〇〇	男性	2008	〇〇病院	
〇〇 〇〇	女性	2017	〇〇病院	
〇〇 〇〇	女性	2015	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2009	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2018	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2018	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2018	〇〇病院	
〇〇 〇〇	女性	2015	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2008	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2000	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2016	〇〇病院	
〇〇 〇〇	女性	2014	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2005	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2015	〇〇病院	

「集計結果シート」に必要な行数を挿入する。

※行を追加する際は、集計用IDが「入力用(100)」の行より上の行に挿入してください。「入力用(100)」より下に挿入した場合は、集計結果に反映されません。



別の集計用Excel
【集計結果シート】

集計結果シート				
氏名	性別	国籍登録年	主たる勤務先	
〇〇 〇〇	男性	2008	〇〇病院	
〇〇 〇〇	女性	2017	〇〇病院	
〇〇 〇〇	女性	2015	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2009	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2018	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2018	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2018	〇〇病院	
〇〇 〇〇	女性	2015	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2008	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2000	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2016	〇〇病院	
〇〇 〇〇	女性	2014	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2005	〇〇病院	
〇〇 〇〇	男性	2015	〇〇病院	

別の集計用Excelで集計した結果をコピー（該当する行の内容は全てコピーしてください。）

【集計結果シート】

集計結果シート					
集計用ID	氏名	性別	国籍登録年	主たる勤務先	
00	入力用(92)	〇〇 〇〇	男性	2008	〇〇病院
01	入力用(93)	〇〇 〇〇	女性	2017	〇〇病院
02	入力用(94)	〇〇 〇〇	女性	2015	〇〇病院
03	入力用(95)	〇〇 〇〇	男性	2009	〇〇病院
04	入力用(1)	〇〇 〇〇	男性	2018	〇〇病院
05	入力用(2)	〇〇 〇〇	男性	2018	〇〇病院
06	入力用(3)	〇〇 〇〇	男性	2018	〇〇病院
07	入力用(4)	〇〇 〇〇	女性	2015	〇〇病院
08	入力用(5)	〇〇 〇〇	男性	2008	〇〇病院
09	入力用(6)	〇〇 〇〇	男性	2000	〇〇病院
10	入力用(7)	〇〇 〇〇	男性	2016	〇〇病院
11	入力用(8)	〇〇 〇〇	女性	2014	〇〇病院
12	入力用(9)	〇〇 〇〇	男性	2005	〇〇病院
13	入力用(10)	〇〇 〇〇	男性	2015	〇〇病院

行を追加した「集計結果シート」に値として貼り付ける。（この際、貼り付けた行については、集計用IDが連番になっていなくても差し支えありません。）

入力等の作業をする度に、処理に時間がかかる

以下の①、②の設定の変更やエクセルの修正をしてください。

- ① 「入力用(x)」シートの数と「集計結果」シートのA列にある集計用IDの数をあわせる。
- ② 計算方法の設定を「手動」に変更する。

① 「入力用 (x) シート」の数と「集計結果シート」のA列にある集計用IDの数が一致していない場合、計算のエラー処理のために時間がかかってしまいますが、それらを一致させることで計算の時間を短縮できます。

例) 対象医師数もしくは有効回答数 ; 35名

【集計結果シート】

属性					
集計用ID	氏名	性別	医師登録年	主たる勤務先	大学または 専攻
入力用 (32)					
入力用 (33)					
入力用 (34)					
入力用 (35)					

1. 入力用 (36) ~ 入力用 (100) の行を削除して、**入力用 (35)** までとする
※行の削除で数を調整して、事前に入力されている集計用IDは変更しないでください

【入力用(x)シート】

3:00	4:00	5:00	6:00

2. 「入力用(x) シートをコピーや削除して「**入力用 (35)**」までとしてください
※コピーで作成されたシート名は修正しないでください

② 集計用に多くの関数が組み立てられており、計算に時間がかかってしまいます。計算方法が「自動」になっていると、入力等の作業をする度に計算が行われ、その都度時間がかかってしまいますが、計算方法を「手動」にすることで、計算のタイミングを任意に出来ますので、作業を行う度に計算に時間がかかることを回避できます。

1. ツールバーの「数式タブ」をクリック

2. 「計算方法の設定」をクリック

3. 「手動」にチェックを入れる

19

連続勤務時間や勤務間インターバルが適切に集計されない

自動計算される連続勤務時間や勤務間インターバルは、各医師の勤務実態記載欄の内容を元に機械的に計算しているため、実際の時間とは異なる可能性があります。実際の時間に修正される場合は各医師の「入力用(x)」シートの266行目以降にある「業務開始」と「業務終了」の時間を修正してください。

予定された休憩時間中に発生した業務は、必ずしも連続勤務に含めなくても良い可能性がありますが、本集計では事前に予定された休憩時間中の業務か否かについては情報がないため、6:00以降に発生した最初と最後の業務の時間を、「業務開始時刻」、「業務終了時刻」として機械的に集計しています。

【入力用(x)シート】
266行目以下

		主たる勤務先、副業・兼業先ともに待機除く			主たる勤務先待機除く、副業・兼業先待機含む			主たる勤務先待機含む、副業・兼業先待機除く			主たる勤務先、副業・兼業先ともに待機含む		
		時刻	連続勤務時間	インターバル	時刻	連続勤務時間	インターバル	時刻	連続勤務時間	インターバル	時刻	連続勤務時間	インターバル
1月1日(金)	業務開始 [※]	7:30	10:00	-	7:30	22:30	-	7:30	10:00	-	7:30	22:30	-
	業務終了 [※]	17:30		14:00	30:00		0:00	17:30		14:00	30:00		0:00
1月2日(土)	業務開始 [※]	7:30	10:00		6:00	34:00		7:30	10:00		6:00	34:00	
	業務終了 [※]	17:30		14:00	17:30		14:00	17:30		14:00	17:30		14:00
1月3日(日)	業務開始 [※]	7:30	14:30		7:30	22:30		7:30	14:30		7:30	22:30	
	業務終了 [※]	22:00		9:30	30:00		1:30	22:00		9:30	30:00		1:30
1月4日(月)	業務開始 [※]	7:30	9:30		7:30	9:30		7:30	9:30		7:30	9:30	
	業務終了 [※]	17:00		14:30	17:00		14:30	17:00		14:30	17:00		14:30
1月5日(火)	業務開始 [※]	7:30	10:00		7:30	22:30		7:30	10:00		7:30	22:30	
	業務終了 [※]	17:30		-	30:00		0:00	17:30		-	30:00		0:00
1月6日(水)	業務開始 [※]	-	0:00		6:00	46:30		-	0:00		6:00	46:30	
	業務終了 [※]	-		-	30:00		0:00	-		-	30:00		0:00
1月7日(木)	業務開始 [※]	-	0:00		6:00	49:30		-	0:00		6:00	49:30	
	業務終了 [※]	-		-	9:00		22:30	-		-	9:00		22:30
1日目と同じ時刻に業務開始と仮定		7:30	-		7:30	-		7:30	-		7:30	-	

予定された休憩時間も考慮して集計をする場合は、予定された休憩時間に発生した業務を除いた「業務開始時刻」/「業務終了時刻」に修正してください。

集計結果やグラフをどのように分析すればよいかわからない

「医師の働き方改革の推進に関する検討会」で報告された「医師の働き方改革の地域医療への影響に関する調査について」や同検討会の参考資料「医師の勤務実態調査マニュアル」※に結果の分析方法や労働時間短縮のための方策例などが示されているので、ご確認ください。

※第13回 医師の働き方改革の推進に関する検討会 (参考資料1-3) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19863.html

第12回 医師の働き方改革の推進に関する検討会	参考資料1
令和3年7月1日	

医師の勤務実態把握マニュアル

目次

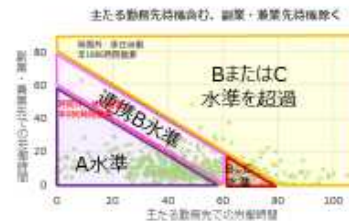
はじめに

1. 医師の働き方改革の政策・動向
2. 医師の勤務実態の把握
 - (1) 適切な労務管理のために把握すべきこと
 - (2) 労働時間の把握において留意すべきこと
 - ① 副業・兼業について
 - ② 宿直について
 - ③ 研鑽について
 - (3) 勤務実態の調査
 - ① 調査方法
 - ② 集計・分析方法
 - ③ ヒアリング
3. 実態を踏まえた今後の方策の検討
 - (1) 夜間・休日の勤務体制の検討
 - (2) 診療業務の改善の検討
 - (3) 診療外業務の改善の検討
 - (4) 労働時間短縮の方策例

参考資料

集計結果の分析

調査対象医師の労働時間分布



各医師の1週間の勤務状況のまとめ

医師ID	勤務時間	勤務状況	備考
001	45	夜間勤務あり	
002	50	夜間勤務あり	
003	55	夜間勤務あり	
004	60	夜間勤務あり	
005	65	夜間勤務あり	
006	70	夜間勤務あり	
007	75	夜間勤務あり	
008	80	夜間勤務あり	
009	85	夜間勤務あり	
010	90	夜間勤務あり	
011	95	夜間勤務あり	
012	100	夜間勤務あり	

この二つのデータを基に
 ✓ 各医師をどの水準に当てはめるか
 ✓ 連携B・B水準、C水準と
 ✓ 時間外・休日労働が1,800時間以内
 ✓ 時間外・休日労働が1,800時間以内を
 ローチしていくのが
 を検討する素地ができ、実

新型コロナウイルス感染症への対応

今後の方策の検討

■ 夜間・休日の勤務体制の検討



夜間勤務可能な医師は、夜間勤務可能な医師となる。「夜間勤務として、ほとんど労働をしない医師」についての認識を定めたものなので、夜間勤務中の勤務体制の改善の観点から具体的な勤務体制は定めていませんが、夜間勤務中の勤務体制の改善が望ましい場合には、更に業務を調整し、必要に応じて夜間勤務中の勤務体制について見直しを行うとともに、医師との協議を行い「勤務の負担としておこなうべき業務」を特定し、又は午後「夜間勤務」と考えられる業務に限定しておこなうべき業務を特定し、夜間勤務の可能性がある業務に限定して夜間勤務を行う。夜間勤務を減らす必要があり、実態で検討し、「夜間勤務体制」など実態に即した体制改善を行う必要があります。

■ 診療業務の改善の検討



業務に外注、連携、予約など、この業務にどれだけの時間を割けるか、改善の余地があるかについては、業務別に調査をしながら、勤務としておこなうべき業務に限定し、「診療業務」を夜間勤務にどのような業務を割り当てるかについて見直しを行っている。今後の業務改善、例えばシフトワークの導入の業務の有用なデータとなる。そのデータを基に業務の効率化や負担軽減へのアプローチ方法を具体的に検討する。

■ 診療外業務の改善の検討



研究、教育、研鑽、その他診療外業務（カンファレンスなど）など、この業務にどれだけの時間を割けるかについては、勤務としておこなうべき業務に限定し、業務の効率化や負担軽減などのアプローチ方法を具体的に検討する。

本調査における各診療科の改善データは、参考データとして表示します。

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた医師の働き方改革の方策が大学病院勤務医師の働き方に関する影響の検証とその対応に資する研究 20

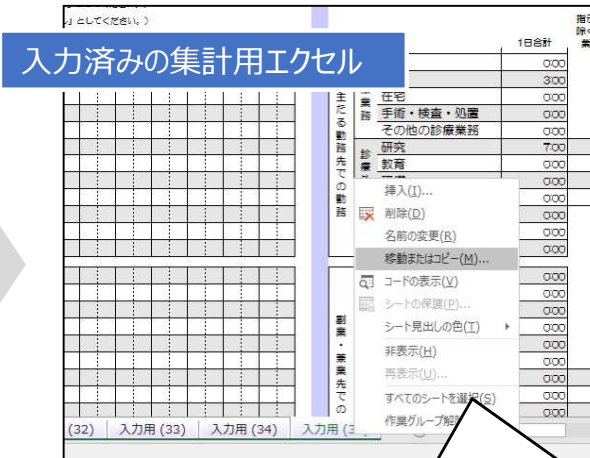
第12回 医師の働き方改革の推進に関する検討会
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19356.html

データの一部だけが集計されない

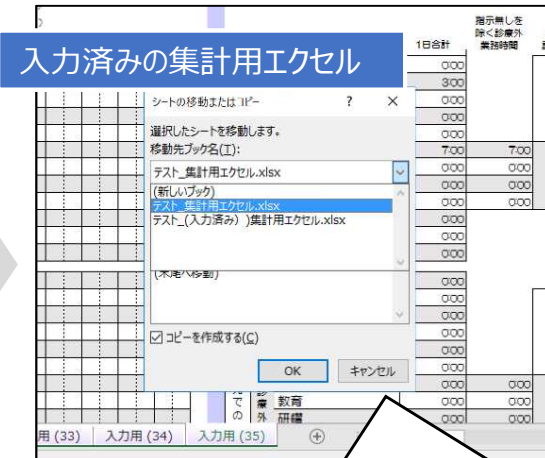
「集計結果シート」には、非表示の関数が事前に入力されており、セルをダブルクリックするとその関数が削除されます。そのため、ダブルクリックをして関数が削除されたセルは集計されません。その場合は、「入力用(1)シート」を削除した新しい集計用エクセルに入力済みの「入力用(x)シート」を貼り付けてください。

労働時間				
含む	待機除く	主たる勤務先 待機除く	主たる勤務先 副業先 待機含め	待機含む
1:30	49:00	99:00	49:00	99:00
0:00	52:00	52:00	52:00	52:00
1:00	83:30	83:30	72:30	83:30
1:30	91:00	91:00	57:30	91:00

ダブルクリックすると関数が削除され、集計がされません。



全ての入力済みの「入力用(x)シート」をコピー。



新しい集計用エクセルに貼り付ける

新しい集計用エクセル										
移動時間	外来	診察	病棟	在宅	手術・検査・処置	その他の診療業務	研究	教育	研修	その他の診療外業務
6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00

事前に新たに集計用エクセルを開き、「入力用(1)シート」を削除しておく。
 (「集計用エクセル_エクセル入力用」を用いる場合は、「入力用(1)シート」がないので、この作業は不要)